

科目情報

科目名	教職応用実習	講義名	教職応用実習
クラス	0 0	実務経験のある教員による講義	
キャンパス区分	共通	開講学期	1学期 ～ 2・3学期（通年）
開講時期	1学期 ～ 3学期	曜日・時限	集中講義
科目種別	講／演	科目区分	教職課程科目
単位数	1	準備事項	
科目ナンバリング	03HAA5		

講義情報

教員室または連絡先

物質・材料 経営情報 1 号棟509室（伊藤）

物質・材料 経営情報 1 号棟530室（山口）

授業目的および達成目標

[授業目的]

学校や博物館等での実習を通して、教育現場における課題や問題を発見し、学校等における課題に主体的に取り組むことのできる資質能力を養うことを目的とする。

[達成目標]

教職課程の授業や実習を通じて得た学校教育活動に関する基礎的な理解の上に、教育現場における課題を発見し、自ら企画・立案した解決策を学校等において実験的・実証的に体験・経験することにより、教育現場における課題に主体的に取り組むことのできる資質能力を培うことを目標とする。

授業キーワード

実習・教職

授業内容および授業方法

事前指導では、これまでの教職課程における学びを踏まえ、教員としての必要な知識・技能・態度等を振り返り、教育現場に参画する意識を高める。実習では、自ら企画・立案した課題研究を教育現場で実践的に展開する活動を通して、課題解決に向けた実践的叡知を養う。事後指導では、教育現場での実習を通して得られた成果と課題を省察するとともに、教育現場に立つまでに習得すべき知識や技能等について理解する。

授業項目

第1回：実習事前指導

第2回：学外における課題検証実習：教育現場の現状と課題（1）教育現場の見学

第3回：学外における課題検証実習：教育現場の現状と課題（2）教育現場におけるヒアリング

第4回：学外における課題検証実習：教育現場の現状と課題（3）課題の発見

第5回：学外における課題検証実習：企画・立案（1）課題の理解

第6回：学外における課題検証実習：企画・立案（2）解決策の企画・立案

第7回：学外における課題検証実習：企画・立案（3）課題および解決策の中間発表

第8回：学外における課題検証実習：企画・立案（4）解決策の改善

第9回：学外における課題検証実習：教育実践（1）解決策の実践

第10回：学外における課題検証実習：検証・振り返り（1）解決策の改善

第11回：学外における課題検証実習：教育実践（2）解決策の再実践

第12回：学外における課題検証実習：検証・振り返り（2）解決策の再改善

第13回：実習事後指導：課題検証実習の最終発表

第14回：実習事後指導：グループ討論

第15回：実習事後指導：総括

授業時間外学習（予習・復習等）

学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習を90分程度行い、授業内容に関する復習を90分程度行うことが望ましい。

教科書

教科書は指定しない。随時資料を配布する。

参考書

授業内で紹介する。

成績の評価方法と評価項目

課題・レポート(80%)、学習姿勢(20%)により評価する。

学習姿勢は、授業に臨む構え、授業中の発言や学習活動への取組状況、実習成果の発表、欠席状況などをもとに評価する。

留意事項

本科目は第1種奨学金免除制度利用に係る必修科目である

参照ホームページ名

平成29・30・31年改訂学習指導要領

参照ホームページアドレス

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm

ディプロマポリシーとの対応